
見習い魔女、
召喚ミスりました。
黒井ナトラ

あらすじ

見習い魔女のマーサは、
大人のおもちゃを手に入れてから
オナニーにハマっていた。
ある日、達しても物足りなさを
感じるようになり、
とっておきの魔術書で
淫魔を召喚しようとしたが、
間違えてデーモンを召喚してしまった。
事情を知ったデーモンは
最初こそ怒りを露わにしていたが…。


ん……っ
あ……っ
…はぁっ
ぐぐっ
ぐぐっ
ぐぐっ
ジュポッ
ジュポッ
ジュポッ
皆さん
……っ♡
……っ♡
おそらく
こんばんは
私は
魔女見習いの
マーサと
といいます
ハァ…♡
ハァ～ッ♡
ビクンッ♡♡♡
ハァ…
ピッ
…ッ
ヌル～……
ズポッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
んっ♡

立派な魔女になるために

ハァ…

ハァ…

ハァ…

ハァ…

師匠のもとで日々修行をしています

魔女見習いは魔女の家に住み込みで修行をするのが伝統ですが

私の師匠は他人と一緒に暮らしたくないらしいです…

なので普段は師匠が魔法で作ってくれたコテージで暮らしています

私も一人が楽だからありがたいけど…

興味本位で魔法性具を買ってからハマっちゃって

勉強をサボる時はほぼ毎回オナニーするようになってしまった…


が
ムクッ
今日は魔法性具だけでは物足りなくなってしまい……
ドキ
ドキ
ついにこの本を使う時が…
意を決して淫魔を召喚することにしました
ふぅ…
いい感じに描けた…っ
私の少ない魔力でもこの魔術書なら召喚できる
かっこよくてすごいテク持ちの淫魔来い！
パアアア


チラ…
しかし
最悪のタイミングで
気づいてしまったのです
!!
ふぅ……
ンウウウウ


召喚の過程を
一つ飛ばして
しまった
ことに…
※注意事項※
淫魔を呼び出す際は、
召喚の前に性的興奮から分泌された
愛液、または精液をサークルの中心に
2～3滴垂らす必要がある。
ペラ…
……
やってしまった…
この魔法サークル
同じ階級の悪魔と
兼用だから
気をつけないと
いけないのに…
描き写した達成感で
完全に忘れてた…
フム
小娘…
オレを
呼んだのは
お前か？
デーモン
召喚者に対して主に戦闘面で
力を貸してくれる悪魔。
えっと…
はい
そうです
ね…
デ…デーモン
呼び出しちゃった…


どうした？
さっさと
用件を
言ってみろ
オレの
力を使って
誰に一泡
吹かせる
つもりだ？
ヤバイ…
戦う気マンマンだ…
間違えたって
言ったら殺され
るんじゃ……
オオッ
……ッ
あの…
本当にごめんなさい…
私　本当は
淫魔を召喚する
つもりだったんです…
私の不注意で
間違えて
デーモンさんを
呼んでしまいました…
何だと
……？
ヒイイイ
イイイイッ
ごめんなさい
ごめんなさい
ごめんなさい!!!


……
あっ
がばっ
フン…
だからそんな
品性に欠ける
装いで
招いたのか
…ッッ!!
あ　あの…
申し上げたとおり
私はデーモンさんの
お力を利用させて
いただく気は
なくて…ですね…
本当に申し訳
ないんですけど…
そ　その……
えっと……
さっさと
帰れと
言うんだな
……？
ヒィィィィ!!
いやっあのっ
お茶!!
お茶でも飲んで
いきますかっ!?
いらんあんな
まずいもの


フン…
まぁ用がないなら
ここにいても
仕方がない
まったく…
魔界にいる
同胞達への
土産話は一体
どうすれば
……
……
……フッ
お前は
それで
いいのか？
その魔法サークルは
召喚者の魔力に
応じた制限を
かけている
お前程度の魔力だと
おいそれと召喚
できないはずだ
魔術書に
記載されている
召喚魔力診断は
やったか？
はい……
私の魔力だと
〝3ヶ月に一度〟しか
召喚できない
みたいです……
ずーん…
ククク……
お前にその気が
あれば
淫魔の代わりに
相手してやっても
いいぞ
……
えっ!?


デッ
デーモンと
……!?
ドキ
ドキ
本来は淫魔の仕事だがオレは別に構わない
人間の抱き心地に少し興味があるだけだ
無駄足を踏まされた憂さ晴らしにもなるしな
どうだ？
それともやはり怖いか？
オレみたいな奴と交わるのは……
ごくり……
……


よ…
よろしく
お願いします…
ドキ…
さっさと
こっちに
来い
はっ
はい
トン
トン
興味本位で
OKしちゃった
けど…
だ…
大丈夫
かな…
ポスッ
さて…
ビクッ
フォサ…
力加減には
気をつけ
ないとな


どっどうか
お手柔らかに…
あっ…
びくっ
ふにっ
…ッ
んんっ
びくっ
むにゅ…♥
はぁっ
おぉっ♥
フム…
びくっ
ずっずっ
きゅっ
やはり人間も
ここが
弱いのか
ピク
ピク
…ッ
んぁっ♥
おぁっ♥
まっ…♥
はぁっ♥♥
くりっ
くりっ
ビクッ
ビクッ
んぐっ♥
カリ
カリ
カリ
ハァーっ♥


……♡
フ～～ッ
フーッ
ハッ
ハッ
次はこっちだ
スッ
ス～～
ビクッ
にちっ
ビクッ
♡
おっ♡おっ♡
ちょっ♡
ちょうどいい…強さっ…で……っ♡
んっ♡
気持ちっ…いいですっ♡
あっ♡あっ♡
くちゅ♡くちゅ♡
くちゅ♡くちゅ♡
ビクン
きゅ♡


……っ♡
はあっ
はあ
なで♥
はあ…
ぐっ♡
はあ♡
なで♥
はあっ♡
はあ♡
くちゃ
くちゃ
くちゃ
くちゃ
ビクッ
ビクッ
フン
とろ…
ヒョイッ
！
ヴッ！
ボフッ
あ…っ
う……
はぁ…あ…


せっかくの機会だ堪能するといい
ヌル…
わ……舌……長……
ドキ…
チロ…
ビクッ!!
あっあっ♡
ビクッ
ビクビクッ
ピチャピチャピチャ
おおっ♡
はぁっ♡あっ
んっ…
あぁ～♡
ズチュズチュズチュ
ギシギシ
ビクッ!!
ズーーーー♡♡♡♡♡
ビクッ


ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぱっ♥
まが……っ♥
……っ♥
ぴゅっ
まい♥
ぴゅっ
お♥
ぴゅっ
ぴゅっ
ぴゅっ


今更引き返すのは無しだぞ
こうなった以上無理矢理でも犯すけどな
……ッ
すっすごい迫力……っ
……フン
後ろからだ
グッ
さっさと尻を突き出せ
ドキ
ドキ
はっはひ…


ドクン…
ー…ッ…
ー～ッ…
ぎゅ……
ビクッ
くちゅ…♥
ずぷぷぷ…
ビクッ
ビク
!!
みちっ…
んっ…
んんっ…
…ッ
ハァ～…
ハァ～…
ハァ～…
入っ…
たぁ…っ
ぎゅむっ…


…フム
悪くない
さっさと動かすぞ
ぐりぐり♡
ぐっ
ビクッ
ぐっ
ぐんっ♡
ぱちゅ…
ヌポォ…
ぱちゅ…
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
んっ♡
ハァ～♡
ラブッ♡
ハァ♡
……っ♡
ビクッ
ビクッ


ぱんっ
あっ♡
ぱんっ
ずちゅ♡
ずちゅ♡
ぱんっ
ぱんっ
んっ♡
ぱんっ
ぴくっ
ぴくっ
はげし……ッ
デーモンさん…
こんなの…
す……
あっ♡あっ♡
受け止めるのに
あっ♡
あぁ♡
精一杯だよ…
あっ♡あっ♡あぁ♡
ギシ
ギシ
ギシ
ぱんっ♡ぱんっ♡ぱんっ♡ぱんっ♡


ヒキ
おごっ
やっ
やばい…
やっぱり
魔法性具の
比じゃない…ッ
ハァッ
ハァッ
ハァッ
つよくて
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ


犯されてる…♡♡♡
ハ～～…
ハ～～…
ハ～～…
…なんだ
びくっ
びくっ
びくっ
もう果てたのか
ヌポッ
びくっ


ぼ～…
すっ
すみません…
デーモンさんは
もしかして…
まだ…
チラ…
ですよねっ
失礼
しました
…っっ！
あのっ…
すごく気持ち
よくて…！
私一人で
勝手に
盛り
上がって
しまって
すいません
…っ！
どうぞ
続けてください
っ
おせ
おせ
かしぼっ
フン
言われなくとも
そうするつもりだ
…ところで
お前は
その体勢で
いいんだな？
えっ？


…オレが視界に入らない方が都合がいいと思ったんだがな
まったく…
ビクビクされるとこっちもやりづらい
……私が怖がってるから気遣ってくれてたんだ…
う…
ごめんなさい私…自分のことしか考えてませんでした
こっこんな状況になるとは思ってなくて……確かに緊張してましたが……
…今はデーモンさんの魅力をもっと味わいたいって思ってます…
デーモンさんも…私の……にっ人間の見た目が嫌じゃなければ
今度は向かい合う感じで…その…どうでしょうか…？


フン
やっとお前にも気遣いができたか
ハァッ
ハァッ
メチィ…
ガッ
!!
ヴゥ
ヴゥ
ヴゥ


ドキドキ
ピトッ
あぁっ♡
ビクッビクッ
ズーン
あっ♡
あっ♡
あぁ♡
ぱんぱんぱんぱん
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
……ッ
まさか…
こんなことに。
なるなんて。


ギシッ
ギシッ
ドキ
ドキ
……ッ
ぱんぱんぱん
ギシッ
ギシッ
ギシッ
かぽっ
すごい眺め…
ドチュッ
ドチュッ
ドチュッ
ドチュッ
この背徳感
たまらない…
かも……
びくっ
びくっ
びくっ
びくっ

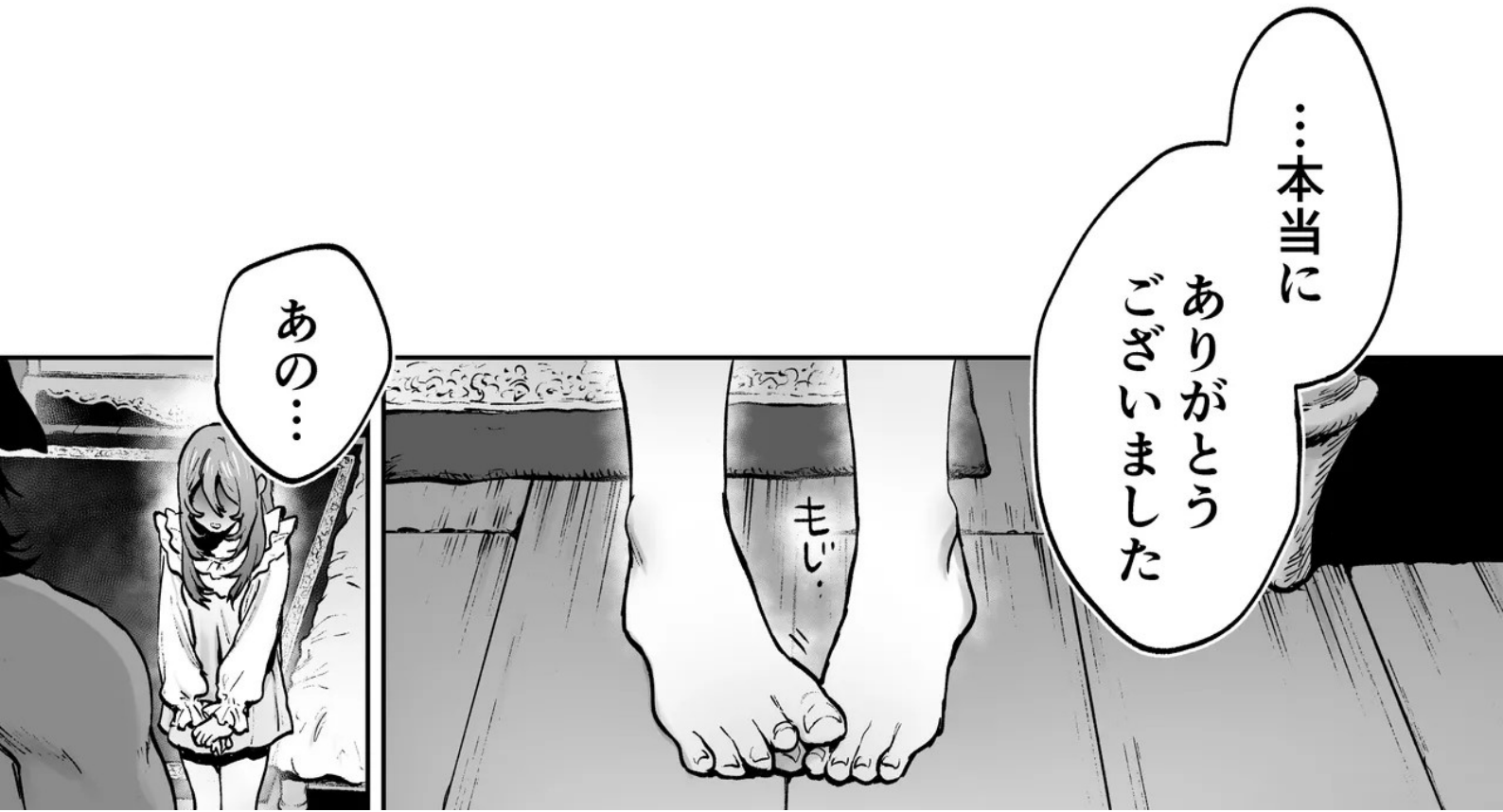

フッ…
ハァ…♥
ハァッ
ハァ…
そんなアホ面でオレを見つめるなよ
笑えてやりづらくなる
ぱちゅっ
ぱちゅ
ぱちゅっ
ぱん
ぱん
ぱん
あぁい
あっ
はぁ
あっ♥
びくっ
びくっ
びくっ
デーモンさ…♥
あの…っ
ハァ
ハァ
今後もこういう目的で
召喚してもいいですか…？
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ


フン
…それは本心なのか？
まだオレに怯えて媚を売ってるんじゃないだろうな
あっ♡
ビクビク♡
ギシッ
ギシッ
そんなっ
ずちゅっ
ずちゅっ
そんなこと…
……っ確かに正直まだちょっと…怖いですけど…ッ
すごく興奮します…ッ
でもっそこがいいです！
あぁ♡ごめんなさい♡
ビクッ
ずぼ
ずぼ
ずぼ


もっと
犯してください
……っ
フン
好きにしろっ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
ダメっ
いっ
ばんばんばんばん
ばんばんばんばん
ビクビク
ビクビク

ビクビクッ
いくぅぅぅ……♡♡♡
ビュルル～♡
ドクン♡
ドクン♡


ハッ♥
ハ♥……
……♥
ハ♥……
ハッ♥
ハ♥……
ハ……♥
ハ……♥
……
……


…本当に
ありがとう
ございました
モゾ…
あの…


私は満足してるんですけど…
ドキ…
デーモンさんは私としてみていかがでしたか……？
……
フン
プイッ
お前はもっと楽しませる努力をするべきだな
…まぁ
次も懲りずにオレに専門外のことをやらせるつもりなら
モワァ…
期待はしておいてやる
じゃあな
シュゥゥゥ…
後日
魔力上がれ 魔力上がれ…
召喚の制限期間縮まれ…っ！
ブォォォ
最近いつになく気合い入ってるわね…
不気味ね
おわり

あとがき

ここまで読んでくださり、ありがとうございます！
如何だったでしょうか？

最初はイケメン獣人系の漫画を描いてたんですが、
諸事情によりボツにしてしまい、
じゃあ次はどんな話にするか？と考えた結果
思い切ってワイルドな人外にしよう♡となって
生まれたのがこの漫画です。
人外は漫画の絵柄で魅力を表現するのが難しい…泣。
続編を描く機会があれば、デーモンさんの戦闘シーンを
ちゃんと描きたいな…

制作中誰にも見せない(見せれない…)で描き上げた作品なので
ご感想を是非是非お聞かせください！(切実)

今後も人外はもちろん、普通に人間がお相手の漫画も
描いていこうと思っておりますので、
興味を持ってくださる方は
気長にお待ちしていただけると幸いです。

黒井ナトラ

無断転載禁止

※この作品はフィクションです。
実在する人物、団体、事件とは一切関係ありません。